

●佐渡版所得補償制度

4480万円

生きものを育む農法等に取り組み農家を対象とし、江や魚道の設置などの取組みに応じて助成を行います。



ふゆみずたんぼ(上)、江の設置(右下)、魚道の設置(左下)



●地産地消推進事業

1649万円

佐渡産品の購入を拡大するため、地元産食材等にポイントシールを貼り付け、その商品を購入して集めたシールを、ごみ袋に交換できる実証実験を始めます。

また、地元で獲れた農林水産物を取り扱う飲食店や旅館等を地産地消推奨店として認証し、地場産の消費拡大を図ります。

●漁業収益向上支援事業

245万円

ブリ、南蛮エビ、マグロ、イカ、アジなどの流通経路と価格の調査を行い、魚価向上を目指します。また、市場出荷以外の販路を開拓し、漁業者の所得向上を図る漁協の取組みを支援します。



佐渡産を豊富に使う「佐渡天然ブリカツ丼」

●地場産品販売促進事業

2982万円

平成22年度に設置した市内・首都圏アンテナショップの魅力アップを図り、地産地消の推進と、島外への販売の促進を行います。



アンテナショップ「佐渡特選市場」(新穂大野)

●「島の応援団」推進事業

808万円

「産業振興」と「人口の拡大」を図るため、市と意欲ある企業等が連携して、解決策の企画・実証に取り組みます。

また、これまでの成功事例を広め、地場産業、地域経済などの活性化を促進します。



2 観光等交流人口の拡大

●佐渡トレッキング協議会負担金

312万円

原生林を始めとするトレッキング(山歩き)の安全性や満足度の向上につなげるため、協議会の活動を充実させます。

●世界遺産文化財指定事業

1億564万円

世界遺産登録にむけて、金銀山遺跡や鉱山町の調査を行い、国文化財指定の拡大を目指します。



北沢浮遊選鉱場



道遊の割戸